

- 日本の産業別雇用者数の推移

平成 22 年の情報通信産業の雇用者数は、380.7 万人(前年比 2.0%減)、全産業に占める割合は 6.8%(前年比 0.14%減)であった(図 1-3)。

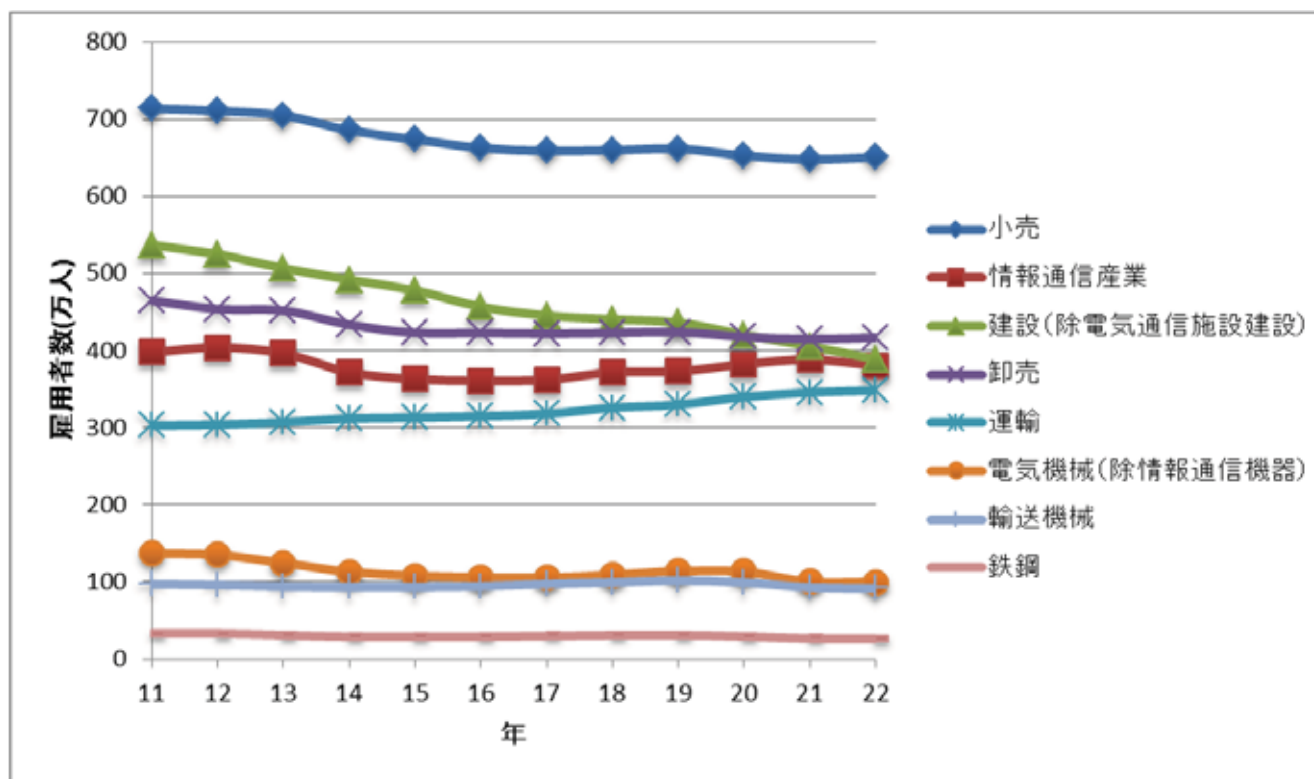


図 1-3 : 日本の産業別雇用者数の推移

(出典) 総務省「情報通信白書 2012」(平成 24 年 7 月)を元に内閣府作成

- 主な ICT 関連製品の世界に対する日本のシェア

平成 20 年以降の市場シェアは、北米が 5 割強、欧州が 2 割強、日本及びアジア太平洋地域が各々 1 割強、その他が 1 割弱の状況が続いていたが、平成 24 年にはアジア太平洋地域と欧州の市場シェアが逆転するとともに、日本は平成 23 年と比べてシェアを 0.4%伸ばしている（図 1-4、図 1-5）。

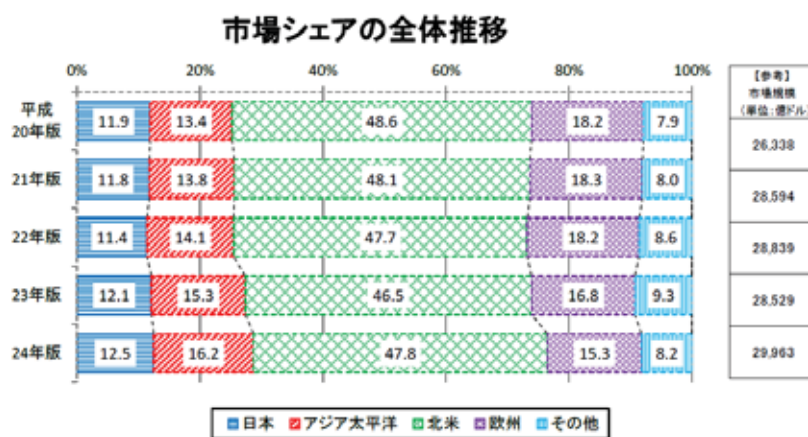


図 1-4 : 市場シェア及び輸出額シェアの全体推移

※金額ベースで 5 年分を把握できる 34 品目で市場シェアを算出
 (具体的には、数量ベースで把握している「携帯電話」、「スマートフォン」、
 「DVD/Blu-ray レコーダ」及び「光ファイバ」を除く)



図 1-5 : 対象とした市場シェアの構成

※「通信」、「情報システム/サービス」及び「放送/メディア」の 3 分野
 による区分、「サービス」、「端末・機器」及び「デバイス」の 3 つのレイヤー
 による区分を基に主要サービス、製品を 8 分野、38 品目に分類

(出典) 総務省「平成 24 年版 ICT 国際競争力指標」(平成 24 年 8 月)

(http://www.soumu.go.jp/main_content/000171721.pdf)